

## 公表 における自己評価結果

LikePot基山		公表日	令和7年 3月 1日
チェック項目	工夫している点	課題や改善すべき点	
利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	部屋数が少ないので静と動の活動のスペースをパーティションで分けている。子ども達への刺激が減り活動内容によって集中できる時間が増えている。	思いっきり身体を動かすスペースが活動によっては足りないため、近隣の公園を利用するが気温・天気の変化も影響する為、安定した活動の場にならない。 活動内容によっては、学習室や個室を利用して落ち着ける環境を提供する。	
利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。		外活動へ行く際のスタッフ数が利用児の状況によって少ないと感じる時もある。 外活動ごとの各スタッフの振り返りを行い、スタッフ数の調整を行っていく。	
生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	空間の構造はわかりやすい。構造上の問題は、階段の真ん中に壁を作り手すりつけたり、パーティションなどを利用して工夫している。	バリアフリーに関してはトイレが狭い。事業所が2階にあるため、階段を利用しているが、急で階段も多い。構造上は改善できないが、階段の利用の際の注意点などの情報共有を密にして利用児の安全確保に努める。	
生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。 ※未回答1	建物は古いが室内の衛生面については徹底して取り組んでいる。	建物自体が古いため、清潔さに関しては改善が必要だと思う。水場は特に改善したい。床も硬いし汚れが目立つ。壁も一部古くなっている箇所がある。 定期的な点検と補修を行っていく。	
必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	個室でのクールダウンが必要な場合は、部屋が使用できるよう確保している。 部屋数が少ないのでパーティションで空間の区切りを作る。静と動の活動の切り替えの機会にもなっている。	パーティションを雑に扱う姿もある為、子ども達と一緒に片付けや準備をする事で物を大切にできるよう繋げられるよう支援を進める。	
業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。 ※未回答1	月2回のスタッフミーティングや朝礼などで適宜、情報交換を行い業務を進めるにあたっての確認や振り返りを行っている。 スタッフ全員で協力して行えている。	専門職が少ないので目標設定が各個人に合っているのか不安だったが徐々に話し合いを重ね改善されてきている。継続したい。	
保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 ※未回答2			
職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。			
第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 ※未回答3		現在は利用者・社内の2者評価を取っている。第三者など外部評価については、今後必要に応じて実施を検討する。	
職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	社内研修に参加している。 外部研修の情報提供がある。		

適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 ※未回答2		当事業所の支援のそつた内容で作成している。確定後、速やかに公表する。
個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。 ※未回答2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当事業所にセラピストがいないので適切に対応できているのかどうかは不安もあるが、多職種のスタッフみんなで見直して様々な視点から計画書の見直しを行っている。</li> <li>・社内の多職種のセラピストに助言をもらいながら進めている。</li> <li>・経験豊富な保育士の配置を行い支援に努めている。</li> </ul>	セラピスト（OTなど）求人を含めて検討をしている。
放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 ※未回答1	計画作成時は、カンファレンスを行いスタッフ数人で検討している。	欠席のスタッフの意見も反映できるよう努める。
放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 ※未回答3	朝礼やミーティングで情報共有し進めている。	
こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 ※未回答2	アセスメント票と日々の記録からアセスメントを行い状況確認や支援につなげている。	日々の記録の充実を図る。
放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 ※未回答3	必要な項目を設定して支援内容を検討している。	スタッフ間の情報共有を行い支援を行っている。
活動プログラムの立案をチームで行っているか。 ※未回答1	月ごとに立案している。その後、スタッフミーティングで取り組みのねらいなども確認し合っている。スタッフ同士の報連相も着実に出来る様になって相談しながら立案を検討して進める。	
活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。		
こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	それぞれ子ども達にどういった支援が必要なのか日々の情報交換の中でスタッフの意見を集約して計画を作成し、支援に繋がるよう努めている。	放課後等デイサービス計画をスタッフ間で見直しを行い、支援計画が適切か検討した上で情報共有を行い支援の統一を行い進める。
支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 ※未回答1	朝礼にて行っている。	
支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 ※未回答1	支援終了後に振り返りの情報収集を行い、翌日の朝礼時に、打合せや場報共有を行っている。	
日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 ※未回答1	支援や検証の記録を残し、改善につなげている。	
定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 ※未回答1	定期的にモニタリングを実施している。	情報の共有に努める。

放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。 ※未回答1		ガイドラインを用いて、スタッフの理解が深まるよう研修を行っていく。
こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	なるべく自分たちで選択ができるよう促している。	口頭で伝える事が難しい子どもへの支援法の統一が課題としてある為、ミーティングを通して学習の場を設ける。
障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。		
地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。		日頃から関係構築に努めているが、機関によっては連携が難しい場合がある。自立支援協議会などを活用して関係づくりや課題提案をします。
学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。 ※未回答1		基本的な情報共有はできているが、学校によっては連携が難しい場合がある。自立支援協議会などを活用して関係づくりや課題提案をしていく。
就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。 ※未回答2	必要時は情報提供を行っている。	情報の共有に努める。
学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。 ※未回答4		対象者がいない。今後移行支援会議に参加する。
地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。 ※未回答3	ケースを通じて連携は図っている。	今後、担当ケース以外の相談についても児童発達支援センターと連携を図っていく。
放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。 ※未回答1		今後も地域のイベントなども参加しつつ、活動の幅を広げた内容を取り入れるよう努める。
（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。 ※未回答2	管理者、児童発達管理責任者だけでなく、色んなスタッフが参加できるよう努めている。	
日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	お子様によってはできていないところもあるが、こちら側からの情報共有は出来ている。	不足していると感じる部分はスタッフが都度ミーティングで声に出して、その都度解決して進めていく。
家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 ※未回答2	研修の案内などは行っているが、参加者の把握までは出来ていない。	情報提供は今後も継続して行っていく。
運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	丁寧な説明を行うよう努めている。	スタッフへの研修も行っていく。
放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	モニタリングの際に、じっくり保護者の方の声を伺う時間を設けている。また、必要に応じて時間を設けて対応している。	確認後の情報を共有アプリに保管して、全スタッフに情報が伝わるように改善します。
「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。		
家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	保護者の悩みや相談には、連絡帳や電話にて対応するとともに、必要に応じて面談を実施している。	気軽に相談してもらえよう、環境づくりに努める。

<p>父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。</p> <p>※未回答1</p>	<p>年に2回、交流会や勉強会のファミラボや家族参加型イベントの開催を行っている。</p>	<p>きょうだいへの支援については、実施できていないため、今後機会を検討する。</p>
<p>こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。</p> <p>※未回答2</p>		
<p>定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。</p>	<p>毎月お便りを作成し、活動の報告やお知らせを発信している。 連絡に関しては連絡帳・公式LINEも活用して進めている。</p>	
<p>個人情報の取扱いに十分留意しているか。</p>	<p>契約時の規約やマニュアルに沿って取り扱いに注意している。</p>	<p>写真（子供の顔）の取り扱いに関しては少し注意が必要なのではと思う。記録として写真に残すことが多いため、保管方法（気を付ける事）を周知徹底して進める。</p>
<p>障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。</p>	<p>子ども達に分かりやすい伝え方を検討したり、連絡ツールの方法を増やし情報伝達に努めている。</p>	
<p>事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。</p>		<p>地域で開催されているイベント等に参加することはあるが、こちらが主催しているイベントへの招待などは行っていない。今後検討していく。</p>
<p>事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。</p>	<p>マニュアルの策定及び研修は法人研修で行っている。</p>	<p>マニュアルをスタッフが直ぐに手にする所へ紙媒体で保管して、いつでも見直しが出来るように改善する。</p>
<p>業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 ※未回答1</p>	<p>年2回避難訓練とともに、BCP見直しや研修を実施している。</p>	<p>今後も継続して進めていく。また、その様子を掲示などで保護者の方へお伝えする。</p>
<p>事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。</p>	<p>契約時に確認をしている。服薬に変更があった際には連絡帳や送迎時に確認を行っている。</p>	<p>全スタッフへの周知が不足している。確認後の情報を共有アプリに保管して、全スタッフに情報が伝わるように改善する。</p>
<p>食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 ※未回答1</p>	<p>対象児はいないが、契約時にアレルギーの有無に関しては確認を行い記載している。</p>	<p>現在アレルギー対応の子どもはいない。ご利用時は、医師の指示書に基づき対応を行う。</p>
<p>安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 ※未回答1</p>	<p>安全計画は作成し、毎月確認、見直しを行っている。</p>	<p>休みのスタッフへもしっかりと周知する。</p>
<p>こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 ※未回答2</p>		<p>今後、安全計画の周知の徹底と保護者への説明を行う。</p>
<p>ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 ※未回答1</p>	<p>毎月ヒヤリハットをまとめ、再発防止に努めている。</p>	
<p>虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 ※未回答2</p>	<p>虐待研修を実施している。</p>	<p>欠席のスタッフにも、必ず後日情報共有を図り、虐待防止に努める。</p>
<p>どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 ※未回答4</p>		<p>現在該当者がいないため、身体拘束に関する内容は計画書に記載していない。必要な子に関しては、今後カンファレンスを実施し、ご家族の了承を得た上で個別支援計画書に記載を行っていく。</p>